

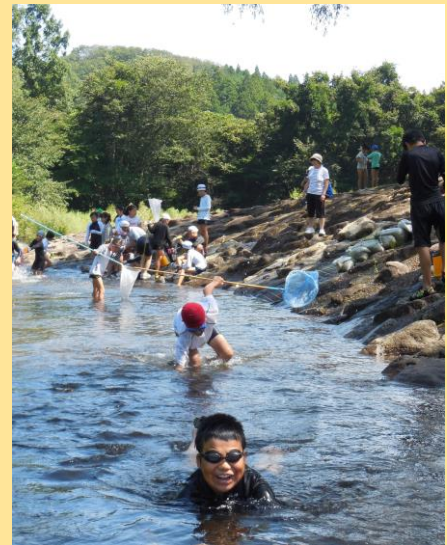
校 章

学区、学校の概要

本校の所在地宮床は、藩政時代の寛文6年(1666年)、伊達政宗の孫宗房が初代藩主として館を定めた城下町である。黒川郡大和町の西南、七ツ森の南麓に位置し、本校と隣接して宮床伊達家の遺品等を展示した宮床宝蔵やアラウギ派歌人原阿佐緒の記念館がある。また、難波地区は南川ダム周辺の整備事業により七ツ森湖畔公園として環境整備が図られている。

本校は、単学級5、複式学級1、特別支援学級2の学級編制、児童数41名の小規模校である。学校の歴史は本校と2つの分校が同時に明治6年開校した。小野分校は小野小学校として平成3年に独立し、難波分校は平成27年度が閉校となり、難波地区児童は本校で学ぶこととなった。通学はスクールタクシーによる。

自然環境に恵まれ、学区民の学校に対する協力もあって、「難波林間教室」などの地域の自然を生かした教育活動や、「つるし飾り・しめ縄・ミニ門松づくり」「宮床すずめ踊り」など地域と一体となった教育活動を展開している。



【全校難波林間教室】

学校の沿革

明 6. 8	宮城県第1中学校区第43学校区宮床小学校と称し、松岩寺に開校	10. 3	コンピュータ室設置
14. 7	下小路に校舎新築	14. 8	体育館音響設備、自転車置き場改修
20. 4	宮床尋常小学校と称す	15. 10	大規模改造工事・耐震補強工事
昭 15. 11	校歌制定	17. 3	コンピュータ機器交換、校内ラン敷設
16. 4	宮床国民学校と改称	19. 12	「交通安全優良学校」受賞
22. 4	宮床村立宮床小学校と改称	22. 1	職員用コンピュータ機器配備
22. 7	宮床小学校父母教師会発足	22. 3	遊具新設
27. 11	健康管理優秀校として県教委より表彰	23. 3	東日本大震災
30. 4	大和町立宮床小学校と改称	23. 4	震度5強地震発生、体育館床に被害
31. 11	全国唱歌ラジオコンクール県大会で優秀校となる	23. 4. 21	第一学期始業式、入学式実施
39. 5	完全給食実施	28. 3. 5	分校閉校式
42. 3	校章制定	29. 10	体育館ギャラリー西側カーテンレール(暗幕用)全交換工事実施
43. 9	プール落成	29. 12	放送設備配線工事実施
46. 8	新校舎落成・移転	30. 8	体育館にLED照明設置
57. 6	遊具施設デルタジウム設置	31. 2	駐車場アスファルト改修
63. 4	大和町福祉協議会より「福祉教育協力校」の指定を受ける	31. 3	校地内に宮床児童館落成
平 5. 10	文部省指定「へき地教育研究指定校」公開研究会(難波分校)	令 元. 6	各教室にエアコン設置
5. 12	創立120周年を祝う会	元. 11	通学路等にイノシシ防止柵完成
		2. 1	校舎裏階段に手すり設置